



# せんばく

2011.7

第24号

- 平成二十三年度事業計画……………
- 平成二十三年度予算……………
- 平成二十二年度決算の報告……………
- 角館寿樂荘からの御挨拶……………
- かくのだて桜苑からの御挨拶……………
- ボランティア情報……………
- 燐々せんばく「コーナー」……………
- 福祉の目（芽）……………
- 社協いきいきだより……………
- お花見ボランティア……………
- ミニディサービス事業開始……………
- 人事異動……………
- 保育士の募集について……………
- 人配ごと相談日程……………

8

7

6 5 4 3

2



平成23年3月31日寿樂荘・桜苑の両施設で市長を交え引き継ぎ式が行われました

## 4月1日 仙北市から「施設経営」を 合言葉にスタートいたしました。

(養護老人ホーム角館寿樂荘・特別養護老人ホームかくのだて桜苑)

### 会長挨拶

日頃から市民の皆様、市長はじめ仙北市には当協議会の活動にご理解と多大なるご協力をいただき深く感謝申しあげます。

当協議会は平成二十三年四月一日より仙北市から二施設の経営移譲を受けることになりました。入所者の命と生活を市から引き継ぐことの重さを痛感しております。地域住民の皆様に愛されるよう「えがおあふれる施設経営」を合言葉に、職員一丸となつて力を合わせ頑張ってまいります。これもひとえに市職員の懇切丁寧な指導によるたまものであります。

これまで、市で培ってきた伝統と当協議会のこれまで地域福祉で培ったノウハウを組み合わせ、入所者の方々そしてご家族の方々から入所して良かったと感謝をいただき、末永く地域の皆様に愛され応援をいただく施設を目指します。また、地域福祉や居宅介護事業と連携し地域に開かれた運営をしてまいりたいと思つております。今後ともよろしくお願ひいたします。

最後に、この度の移譲に際し関係者や市民の皆様には、大変お世話になりました。「移譲にあたり大変なご難儀と格別なるご尽力を賜りありがとうございました」この紙面をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。

# 平成23年度 事業計画

## 基本方針

少子高齢化や核家族化等により地域と家族の結びつきが希薄となり、地域で共通する課題や問題は、時代背景の変化により多様化してきています。このため、世代を超えて地域と人が楽しく支えあい、みんなが住みよいまちづくりが求められています。

仙北市社会福祉協議会は、住民参加によるみんなで支えあい協働する枠組み作りと関係機関やボランティア団体との連携強化および経営基盤の強化により、みんなが住みよいまちづくりをめざします。

平成23年度は、仙北市地域福祉活動計画の実践（地域福祉トータルケア事業）により「一人ひとりが輝いて暮らせる福祉のまち」をめざして、住民が主役の支えあいと協働のまちづくりを進めてまいります。

また、2施設の運営により、経営基盤を確立するとともに、地域福祉事業、介護福祉事業との連携を図ります。

## 重点目標

### (1) 法人運営の安定

- ① 事業の創意工夫による経営基盤の強化
- ② 社協組織・機構の改革

### (2) 地域福祉活動計画の実践（地域サポート委員会）

- ① 地域交流拠点事業の展開（角館支所）
- ② 世代間交流拠点の開設と拡大（田沢湖支所）
- ③ いきいきサロンとサポート委員会の充実（西木支所）
- ④ 地域運営体との連携と模索

### (3) ボランティア活動の推進

- ① ボランティアセンターの充実
- ② 学校との連携による福祉教育の充実
- ③ ボランティアとの協働事業の推進

### (4) 居宅介護事業の充実

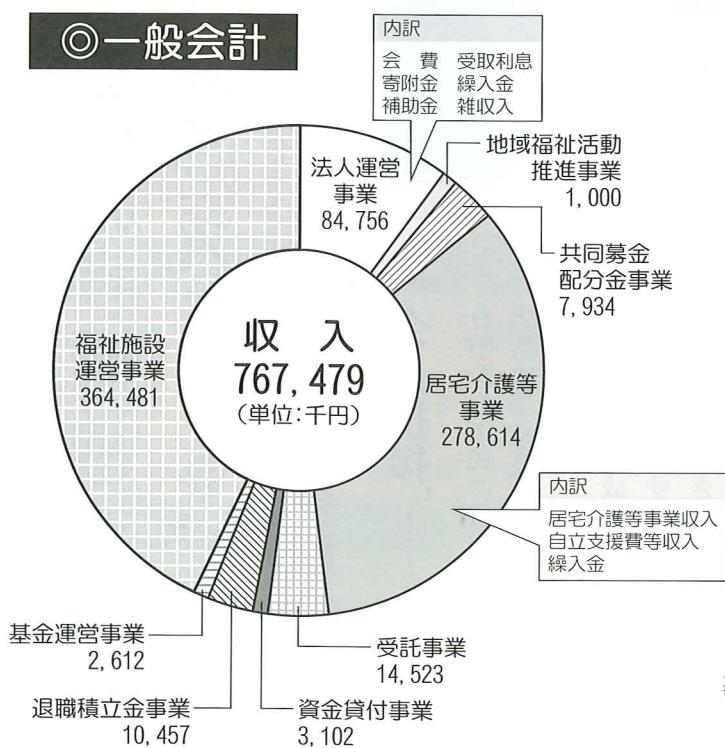
- ① サービスの質の向上
- ② 稼働率の向上
- ③ 法令遵守体制の確立

### (5) 福祉施設の運営

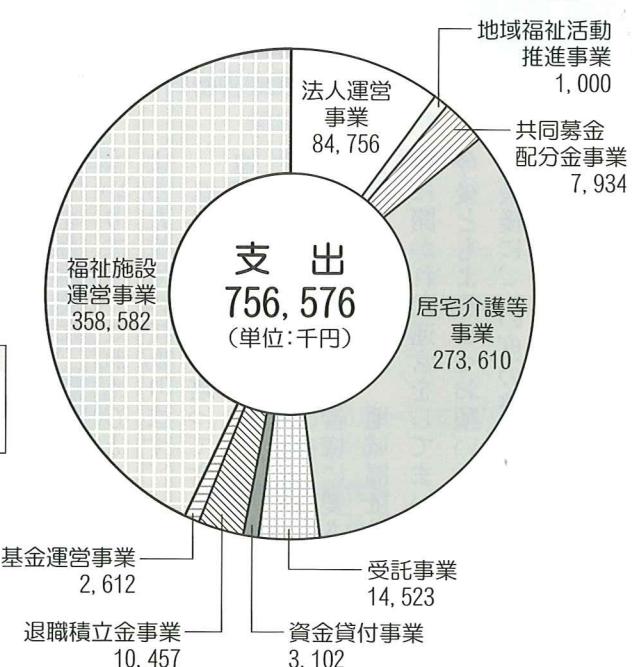
- ① 養護老人ホームの経営基盤の確立
- ② 特別養護老人ホームの経営基盤の確立
- ③ 地域福祉事業、居宅介護事業との連携

# 平成23年度 予 算

## ◎一般会計



収入 767,479千円  
支出 756,576千円



## ◎特別会計

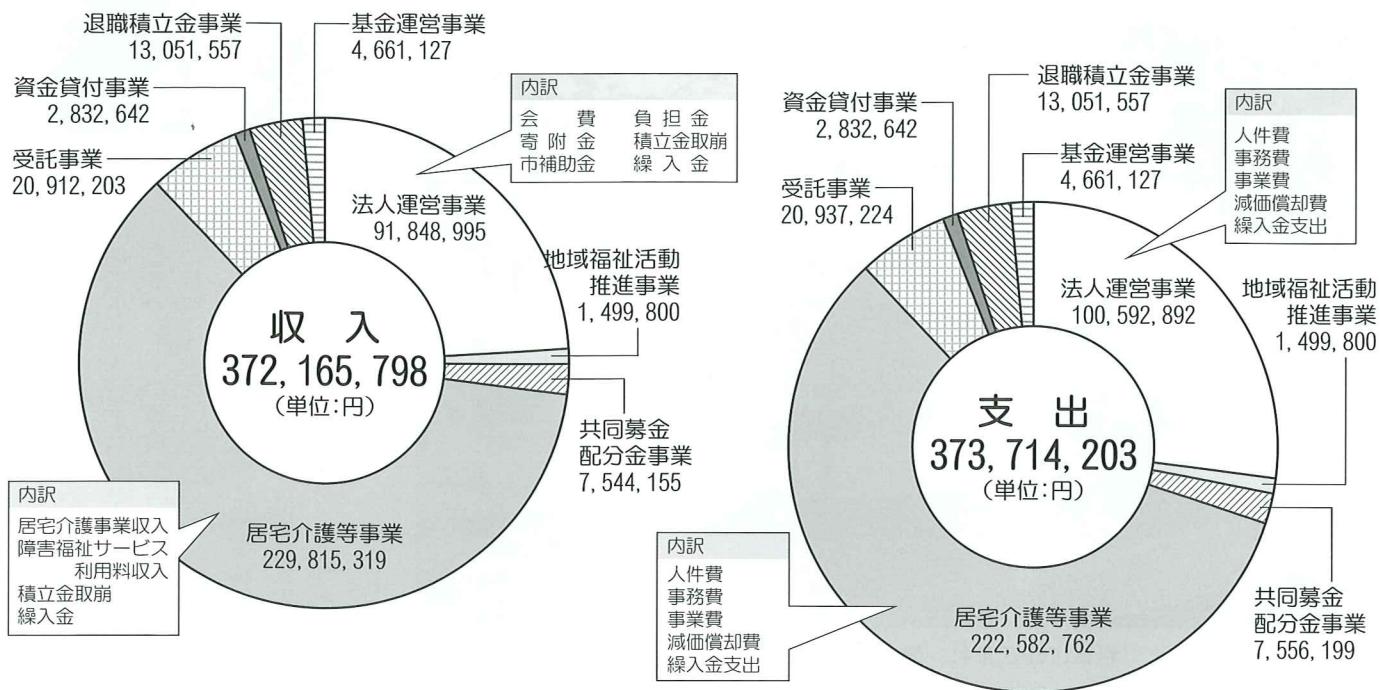
### 保育園運営受託事業

収入 145,759千円  
支出 145,759千円

# 平成22年度 決算の報告

仙北市社協の平成22年度決算は、次のとおりですのでご報告いたします。

## ◎一般会計



## ◎特別会計 保育園運営受託事業

収入 140,343,020円
支出 140,343,020円

## 平成22年度決算 一般会計貸借対照表

(単位:円)

流動資産	107,142,495	流動負債	52,221,756
預貯金	63,400,843	未払金	52,221,156
未収金	40,223,134	預り金	600
立替金	3,121,448	固定負債	126,886,565
前払金	397,070	退職給与引当金	114,698,037
		備品修繕引当金	12,188,528
		負債の部合計	179,108,321
固定資産	258,708,706	純資産	186,742,880
基本財産	4,842,106	基本金	3,000,000
その他の固定資産	253,866,600	基金	75,967,607
		国庫補助金等特別積立金	438,813
		その他の積立金	60,596,305
		次期繰越収支差額	46,740,155
		前期繰越収支差額	28,488,560
		当期活動収支差額	-1,548,405
資産の部合計	365,851,201	負債及び純資産の部合計	365,851,201

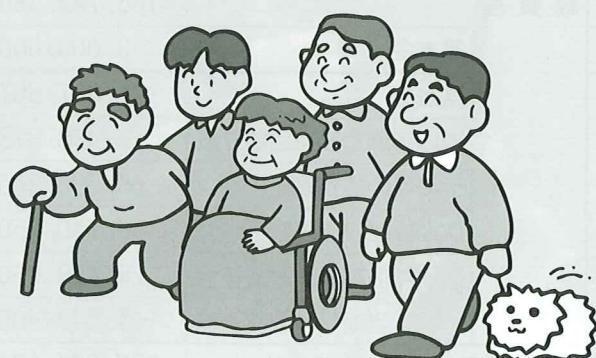
# 養護老人ホーム 角館 寿楽荘 からの御挨拶



風にそよぐ若葉にかこまれ、静かで過ごしやすい雰囲気の寿楽荘



趣のある看板がお出迎え致します



施設長 伊藤 弘昭

仙北市から引き継いだ後も入所者の皆さん一人ひとりが、安全、安心した生活がおくれる施設として、「明るく笑顔あふれる生活の場」をモットーに職員一同一生懸命努めてまいります。また、地域の皆様に愛され気軽に立ち寄りいただける施設を目指します。

今後とも変わらぬ、ご指導とご協力をお願いいたします。

## ● 寿楽荘職員紹介 ●

施設長	伊藤 弘昭
主任生活相談員	武藤 立子
生活相談員	田口 公朗
看護職員	菅原 香織
栄養士	藤井 純子
"	澤井 誠子
支	高橋 桂子
援	小夜夏子
員	桂子

施設長	伊藤 弘昭
主任生活相談員	武藤 立子
生活相談員	田口 公朗
看護職員	菅原 香織
栄養士	藤井 純子
"	澤井 誠子
支	高橋 桂子
援	小夜夏子
員	桂子

事務職員	佐藤 直美
"	佐藤 崇
支	遠藤 美咲
援	遠藤 美咲
員	佐藤 崇

事務職員	菅原 千葉 俊一
"	千葉 俊一
支	菅原 千葉 俊一
援	千葉 俊一
員	菅原 千葉 俊一

# 特別養護老人ホーム かくのだて 桜苑 からの御挨拶



大威徳山のふもと、若葉のさわやかな香りと緑に囲まれ、  
過ごしやすい環境の桜苑です



武家屋敷をイメージした正面玄関



施設長 渡邊朝子

大震災の困難とともにスタートした新桜苑ですが「桜苑で生活されている全ての方々に安全で健やかな心で過ごしていただく」ことを目指して取り組んでおります。出会って間もない私たちですが、旧さくら苑の教えを生かしながら「元気と笑顔とチームワーク」で日々奮闘しております。  
気軽にご来苑いただき、ご指導と励ましの言葉をいただければ幸いです。

## ● 桜苑職員紹介 ●

看護職員	主任	栄養士	主任	上級看護師
山形恵美	照井イツ子	大阪典由	田口文子	福山千葉子
澤礼子	藤澤留里子	本瑞歩	本村和美	本村康祐
澤子	和田瑞子	和田和美	和田純子	和田正弘
川	川麻子	川祐子	川綾子	川弘子

介護支援専門員  
主任介護職員

藤齋	杉藤	阿能	仙畠	小田嶋	門脇	熊谷	佐々木	伊藤	高橋	三浦	鈴木	鈴木	石郷	戸村	小林	羽川	伊藤	森川	茂木	千葉	藤川
澤	本	村	波	山	脇	和	聖	真	千	浦	木	木	岡	清	林	川	藤	英	幸	柳	克世
礼	瑞	康	純	正	正	弘	真	知	秋	慶	悠	平	子	士	信	麻	順	也	衣	子	麻紀子
子	歩	和	学	綾	平	弘	ユキ	子	千	子	平	子	子	也	行	也	子	子	子	子	

## ボランティア情報

(さんさん)

# 燐々せんぼく コーナー

## 福祉の芽（芽）

東日本大震災、被災地・被災者を支える・支えあおう！

三月十一日、この日のことは、誰もが、決して忘れない日に一誰しもが、他人事と考えている方は、おらなかつただろう・・・と思います。

復興が、一日も早くなってほしいと心から願っていますが、角度を変えて被災地や被災の方々への応援メッセージの形で、支援する方々を特集しました。

急速取り上げた都合上、広い地域をカバーできません。特定の地域に偏ったことをご容赦ください。多方面の方々の多くのメッセージがありましたが、別の機会に取り上げさせていただく事で、ご放念お願い致します。

いち早く立ち上がった若者、高原（温泉）関係、民間ボランティアの方々、福祉関係者に呼応するように、市役所が救援活動を呼びかけました。

その呼びかけに各地区の運営体、ボランティア関係者が応じました。「義援金」の形になつたり、支援物資の提供・温泉を運んで行つた方々、医療関係のボランティア、被災者を受け入れる体制をとつた市の動き、形はいろいろ異なりますが、「がんばれ東北！」を合言葉に一連の動きがありました。これからまだまだみなさまの応援が大事だと思います。「一人はみんなのため、みんなは一人・・」の言葉があるようにお互いにがんばりましょう！そしてこれからもよろしく！



写真は、生保内地区運営体（37町内会）が呼びかけた運動。市役所の呼びかけで、各地域が応じてくださった物資を仕分けしてくれた仙北市ボランティア連絡協議会の活動の断面。さらに「つづじを見る会」で、被災にあわれた方々に元気を出して欲しい・・という願いで「餅つき会」を催して下さった一コマです。



# 社協 いきいきだより

お花見ボランティア  
角館支所

例年よりも開花の遅れた今年の桜。桜前線情報での四月末の開花との予報に合わせ「一緒に花見しませんか」事業を四月三十日(木)五月一日に実施しました。

しかし、肌寒い日が続き土手の桜のつぼみはまだ固く、伝承館のしだれ桜がちらほら何輪か、おりしも東日本大震災で自肃ムードを乗り越えて来て下さった観光客の皆さんに申し訳程度に咲いただけでした。

花曇りから小雨模様の二日間でしたが、ボランティアとして母子寡婦福祉会の皆さんには一人暮らしや観光客の人たちとの交流、ピッカブー赤ちゃん会からは、売り上げの一部を寄付していただき、被災地に送りました。また、角館地域のサポート委員の二名の方にもお手伝いいただきました。

桜は今いち

でしたが、話に花を咲かせた今年の「一緒に花見しませんか」でした。

お手伝い下さった皆さんに厚くお礼申しあげます。



ミニデイサービス事業開始  
田沢湖支所



ミニデイでの血圧測定風景です。

地域で、安心して健康でいきいきとした生活を・・・とは、

人間誰でもの願いであると思います。そんな地域の基盤づくりを目指し、小地域での住民の皆さんのが自主的にお互いに支え合う活動としてのミニデイサービス。田沢湖地域では今年で十五年目となりました。

高齢者や障害者の方たち、普段外出の機会や、地域の皆さんとの交流の場の少ない方たちが、おむね月一回の最寄りの会館での交流をとても楽しみにしていてくださっています。

各地域とも、健康管理センターや包括支援センターの保健師さんたちによる血圧測定に始まり、健康講話や軽体操、ときには自分達の地域からの講師や情報を駆使して、毎回の開催にあたってそれぞれの地域の特色のある内容を検討していただいており、お世話人さんたちにご難儀をおかけしております。

これからもまた、みんなの自主的なボランティア活動として地域での交流の輪を大きく広げていきたいと思います。

弁当給食サービス  
西木支所

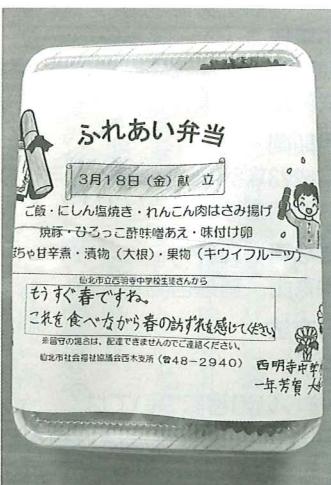
社協では、仙北市からの委託事業として高齢者世帯の方々に「弁当給食サービス」を実施しています。

この事業は一人暮らしの高齢者の方や高齢者世帯の方々の見守りと安否確認を目的としており、西木地域では毎月第一、第三金曜日に各地区の民生児童委員の方々にご協力いただき、お弁当を配達していただいています。

二十二年度の二月から三月にかけては、業者さんが心をこめて作ったお弁当をいつそうおいしくさせてくれる、西明寺中学校の生徒さんより、掛け紙に心温まるメッセージやイラストを書いていただき、利用者の皆さんに大変喜ばれました。

西明寺中学校の生徒さんによる掛け紙のボランティア活動は、今年も実施される予定です。

今年度はどんなメッセージが届けられるかお楽しみに！



お届けしている弁当です。

